東京都立葛西南高等学校　令和５年度　教科（家庭）　科目（子どもの発達と保育）　年間授業計画

教科：家庭　　科目：子どもの発達と保育　　単位数：　２単位
対象学年組：　第３学年自由選択者
教科担当者：（　座喜味　）
使用教科書：（家庭304 子どもの発達と保育 育つ・育てる・育ち合う　教育図書株式会社）
使用教材　：（なし）

	指導内容	科目「子どもの発達と保育」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
４月	オリエンテーション	・１年間の授業の進め方や評価の仕方、使用教材や準備物について、理解させる。	授業態度、ワークシートにより評価する。	2
	保育の意義と目標 子どもの遊びと生活	・なぜ保育が必要かを理解させる。 ・壁面装飾を実際に作成することにより、子どもの遊びと保育士業務への理解を深めさせる。	授業態度、ワークシート、作品により評価する。	2
５月	発達と環境 子どもの遊びと生活	・保育を支える様々な環境を理解し、応答的なかかわりについて理解させる。 ・壁面装飾を実際に作成することにより、子どもの遊びと保育士業務への理解を深めさせる。	授業態度、ワークシート、作品により評価する。	2
	子どもの発育・発達 子どもの遊びと生活	・自分の担当の発達に関する分野を調べてまとめ、発表用のワークシートを作詞生することにより、知識・技能を高めさせる。 ・壁面装飾を実際に作成することにより、子どもの遊びと保育士業務への理解を深めさせる。	授業態度、ワークシート、作品により評価する。	6
６月	子どもの発育・発達 子どもの遊びと生活	・自分の担当の発達に関する分野を調べてまとめ、発表用のワークシートを作詞生することにより、知識・技能を高めさせる。 ・壁面装飾を実際に作成することにより、子どもの遊びと保育士業務への理解を深めさせる。	授業態度、ワークシート、作品により評価する。	2
	子どもの発育・発達まとめ	・自分の担当分野について発表を行い、互いの分野に関する知識を深めさせる。	発表態度、ワークシートにより評価する。	2
	子どもの発達と遊び	・成長段階に応じた遊びについて理解を深めさせる。 ・絵本の読み聞かせの基礎知識を身につけさせる。	授業態度、ワークシートにより評価する。	2
	子どもの発達と遊び 保育実習　事前学習	・保育実習にあたって必要なことを理解させる。 ・実際に絵本の読み聞かせを体験し、注意すべきポイントを考えさせる。	授業態度、ワークシートにより評価する。	2
７月	保育実習　事前学習	保育実習にあたって必要なことを理解させる。	授業態度、ワークシートにより評価する。	2
	保育実習	保育実習と行い、乳幼児の特徴を理解すると共に、保育園の1日の流れや保育士の仕事について理解させる。（幼児の観察、発達段階の比較）	実習報告により評価する。	4

	指導内容	科目「子どもの発達と保育」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
9月	保育実習　事後学習	・保育実習で学んだことを発表・共有し今後の学習活動に生かせるようにさせる。	発表態度、ワークシートにより評価する。	2
	子どもの生活	・子どもの食事について、基礎知識を身につけさせる。 ・手作りと市販の離乳食の違い等について知る。	授業態度、ワークシートにより評価する。	4
	子どもの生活	・子どもの衣服について、基礎知識を身につけさせる。	授業態度、ワークシートにより評価する。	2
10月	子どもの生活	・乳幼児の沐浴について、基礎知識と技術を身につけさせる。	授業態度、ワークシートにより評価する。	2
	子どもの生活	・各自、乳幼児の沐浴ができる技術を身につけさせる。	実習態度、ワークシートにより評価する。	4
11月	子どもの福祉と子育て支援	・子どもの福祉の基本知識を身につけさせる。	授業態度、ワークシートにより評価する。	2
	子どもの権利条約	・子どもの権利条約について理解を深め、選んだ条項についてポスターで表現することができる。	授業態度、ワークシート、作品により評価する。	6
12月	子どもの権利条約	・子どもの権利条約について理解を深め、選んだ条項についてポスターで表現することができる。	授業態度、ワークシート、作品により評価する。	4
1月	子どもの権利条約	・子どもの権利条約について理解を深め、選んだ条項についてポスターで表現することができる。	授業態度、ワークシート、作品により評価する。	2
	1年間の学習のまとめ	・1年間の学習で学んだことをまとめる	授業態度、ワークシートにより評価する。	2